

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成29年6月29日(2017.6.29)

【公開番号】特開2015-222931(P2015-222931A)

【公開日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2015-077

【出願番号】特願2014-107480(P2014-107480)

【国際特許分類】

H 04 N	7/18	(2006.01)
H 04 N	5/915	(2006.01)
H 04 N	5/91	(2006.01)
H 04 N	5/225	(2006.01)
H 04 N	5/232	(2006.01)

【F I】

H 04 N	7/18	E
H 04 N	5/91	K
H 04 N	5/91	Z
H 04 N	5/225	F
H 04 N	5/232	Z

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

外部装置とネットワーク経由で通信可能な画像処理装置であって、
画像の一部を切り出す画像切り出し手段と、
前記切り出し手段による切り出し情報を含む付随情報を生成する情報生成手段と、
画像または前記付随情報を含むデータを前記外部装置に送信するための送信手段と、
前記データに含める内容が関連付けられた送信設定情報を保持する保持手段と、
前記外部装置からコマンドを受信するための受信手段と、
前記切り出し手段による切り出し動作を有効化するコマンドを前記受信手段により受信
した場合、前記送信設定情報に前記付随情報を関連付ける制御手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記切り出し手段は画像の一部を位置やサイズを動的に変化させながら切り出すトリミング手段を含み、

前記切り出し情報は前記位置とサイズの情報を含むことを特徴とする請求項1に記載の
画像処理装置。

【請求項3】

画像を記憶するための記憶手段をさらに備え、

前記制御手段は前記受信手段が切り出し手段による切り出し動作を有効化するコマンド
及び前記記憶手段による記録処理動作を有効化するコマンドが含まれていた場合に前記送
信設定情報に前記付随情報を関連付ける

ことを特徴とする請求項1乃至2のいずれか1項に記載の画像処理装置。

【請求項 4】

前記制御手段は前記受信手段が前記記憶手段による記録処理動作を無効化するコマンドを受信した場合に前記送信設定情報の前記付随情報の関連付けを解除することを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 5】

前記データには、データを識別するためのデータ識別情報を含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の画像処理装置。

【請求項 6】

前記送信設定情報には、送信設定情報を識別するための設定識別情報、符号化設定を含む符号化情報、撮像方向を設定するための撮像方向設定、前記付随情報を設定するための付随情報設定のいずれかが含まれることを特徴とする請求項 5 に記載の画像処理装置。

【請求項 7】

前記保持手段には前記データを記憶するための記録処理の設定情報を保持され、

前記設定情報は前記設定情報を識別するための記録識別情報、前記データ識別情報、前記付随情報を含み、

前記切り出し動作を有効化するコマンドを受信した場合に前記設定情報に記録処理を有効化する設定を含めることを特徴とする請求項 6 に記載の画像処理装置。

【請求項 8】

外部装置と被写体の画像を撮像する撮像部を有するネットワーク経由で通信可能な撮像装置であって、

前記撮像部の撮像方向を変更する撮像方向変更手段と、

前記撮像方向変更手段による変更情報を含む付随情報を生成する情報生成手段と、

画像または前記付随情報を含むデータを前記外部装置に送信するための送信手段と、

前記データに含める内容が関連付けられた送信設定情報を保持する保持手段と、

前記外部装置からコマンドを受信するための受信手段と、

前記受信手段により前記撮像方向変更手段による変更動作を有効化するコマンドを受信した場合に前記送信設定情報に前記付随情報を関連付ける制御手段と、
を有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項 9】

画像の一部を切り出す画像切り出し手段と、画像または前記切り出し手段による切り出し情報を含む付随情報を含むデータを送信設定情報に基づいて送信するための送信手段と、画像を記憶する記憶手段とを有する画像処理装置にネットワーク経由で通信可能な外部装置であって、

前記切り出し手段による切り出し動作を有効化するコマンドを送信する場合に、前記画像処理装置において前記データに前記付随情報を含めさせる送信手段とを有することを特徴とする外部装置。

【請求項 10】

前記送信手段が前記切り出し手段による切り出し動作を有効化するコマンド及び前記記憶手段による記録処理動作を有効化するコマンドを送信する場合に前記送信設定情報に前記付随情報を関連付けさせることを特徴とする請求項 8 に記載の外部装置。

【請求項 11】

画像の一部を切り出す画像切り出し手段を有する画像処理装置と、前記画像処理装置とネットワーク経由で通信可能な外部装置と、で構成された画像処理システムであって、前記外部装置は、

前記画像処理装置を制御するためのコマンドを送信するためのコマンド送信手段を備え、

前記画像処理装置は、

前記切り出し手段による切り出し情報を含む付随情報を生成する情報生成手段と、

画像または前記付随情報を含むデータを送信設定情報に基づいて送信するための送信手段と、

前記外部装置から前記切り出し手段による切り出し動作を有効化するコマンドを受信した場合に、前記送信設定情報に前記付随情報を関連付けて前記外部装置に送信する制御手段と、

を備えることを特徴とする画像処理システム。

【請求項 1 2】

外部装置とネットワーク経由で通信可能な画像処理装置の制御方法であって、
画像の一部を切り出す切り出し動作に関する切り出し情報を含む付随情報を生成する情報生成ステップと、

前記外部装置からコマンドを受信するための受信ステップと、

前記受信ステップにより、前記切り出し動作を有効化するコマンドを受信した場合に、
外部装置に送信するデータに関する送信設定情報に前記付随情報を関連付ける制御ステップと、

前記付随情報が関連付けられたデータを前記外部装置に送信するための送信ステップと
、を有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項 1 3】

画像の一部を切り出す画像切り出し部と、画像または前記切り出し部による切り出し情報
を含む付随情報を含むデータを送信設定情報に基づいて送信するための送信部と、画像
を記憶する記憶部とを有する画像処理装置にネットワーク経由で通信可能な外部装置の制
御方法であって、

前記切り出し部による切り出し動作を有効化するコマンド及び前記送信設定情報の内容
を設定するコマンドを送信するためのコマンド送信ステップを有し、

前記コマンド送信ステップで前記切り出し部による切り出し動作を有効化するコマンド
を送信する場合に、前記画像処理装置において前記データに前記付随情報を含めさせること
を特徴とする外部装置の制御方法。

【請求項 1 4】

請求項 1 2 乃至 1 3 のいずれか 1 項に記載のステップをコンピュータに実行させるため
のコンピュータプログラム。

【請求項 1 5】

請求項 1 4 に記載のコンピュータプログラムを記憶したコンピュータで読み取可能な記録
媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記目的を達成するために、本発明の画像処理装置は、画像の一部を切り出す画像切り
出し手段と、前記切り出し手段による切り出し情報を含む付随情報を生成する情報生成手
段と、画像または前記付随情報を含むデータを前記外部装置に送信するための送信手段と
、

前記データに含める内容が関連付けられた送信設定情報を保持する保持手段と、前記外
部装置からコマンドを受信するための受信手段と、前記切り出し手段による切り出し動作
を有効化するコマンドを前記受信手段により受信した場合、前記送信設定情報に前記付隨
情報を関連付ける制御手段と、を有することを特徴とする。